

いわみざわ 市議会だより

GIKAI GUIDEBOOK

No.139

2024.5.1



TOPICS ~今月の内容~

予算審査特別委員会・質問項目	P2
代表質問	P3～P5
一般質問、審議結果	P6～P7
議会日誌、行政視察、傍聴など	P8～P9
意見交換会、編集後記など	P10

今回の表紙は…



光陵中学校1年生の皆さん。今年度入学された新入生から制服が変わりました！新1年生の皆さん、入学おめでとうございます。

「市議会だより」カラー版はこちらから



予算審査

特別委員会

3月7日～14日開催

総額 914億800万円 (前年度比 2.6%増)

令和6年度主要事業は？



- 子ども家庭センターの創設
- 学校教育施設空調設備整備事業
- 緑陵高等学校施設空調設備整備事業
- 地域支援事業
- 窓口スマート化推進事業
- 消防通信指令施設整備事業 他

- 【猪口委員】 ●職員研修費●防災活動支援補助金●市長選挙執行費●広域連携加速化事業●情報通信関連施設管理費
- 【坂井秋子委員】 ●防災事業費●移住定住促進事業●地域情報化推進事業費●教育支援センター事業●健康・スポーツ振興事業
- 【平野委員】 ●学校活動支援事業費●教育費
- 【坂井照美委員】 ●児童健康管理事業●生徒健康管理事業●留守家庭児童対策事業●教育支援センター事業
- 【上田委員】 ●公益的法人等への岩見沢市職員の派遣等に関する条例の設定●一般職員の給与に関する条例等の一部改正●職員研修事業●移住定住促進事業●岩見沢市自治体ネットワークセンター条例の一部改正●図書館活動運営事業●スポーツセンター・岩見沢トレーニングセンター運営事業

総務分科会



民生分科会



- 【山田委員】 ●病院事業会計予算●岩見沢市介護保険条例の一部改正●民生委員児童委員協議会運営費交付等事業●市民後見推進事業●健康寿命延伸事業●特別会計介護保険費予算●岩見沢市国民健康保険条例の一部改正●戸籍住民票印鑑証明書交付事務事業●脱炭素・環境対策事業●ごみ処理対策事業●特別会計国民健康保険費予算●特別会計後期高齢者医療費予算
- 【枝廣委員】 ●子ども家庭センター事業●男女共同参画社会推進事業
- 【豊岡委員】 ●脱炭素・環境対策事業
- 【松本委員】 ●健康寿命延伸事業●特別会計国民健康保険費予算

経済建設分科会



- 【河合委員】 ●鳥獣対策事業●市有林管理事業●林業振興事業●観光物産振興事業●送水管・排水管整備事業
- 【新井委員】 ●地産地消等所得向上対策事業●中心市街地活性化対策事業●観光物産振興事業●企業立地推進事業●公園費
- 【木村委員】 ●農業拠点施設管理事業●企業立地推進事業●送水管・排水管整備事業
- 【大和委員】 ●新規就農・農業後継者育成支援事業●農業 DX 推進事業●鳥獣対策事業●中心市街地活性化対策事業●商工費●公園管理事業
- 【斉須委員】 ●新規就農・農業後継者育成支援事業●農業 DX 推進事業●中心市街地活性化対策事業●労働者不足への対応●除排雪事業●市営住宅建設事業●送水管・排水管整備事業

歳入質疑



- 【平野委員】 ●財政調整基金繰入金（歳入）
 - 【大和委員】 ●固定資産税（歳入）
 - 【山田委員】 ●固定資産税（歳入）
- 各委員の質疑内容は、項目のみとなり詳細については後日、市議会ホームページ「会議録検索システム」よりご覧いただく事が可能です。



代表

一般

質

問

令和6年度の市政方針及び教育行政方針について、6会派6名の議員が市長、教育長に対して代表質問を行いました。また、2名の議員が一般質問を行いました。

3月5日（第2号）

代表質問

市民クラブ 宮下 透 議員

市政クラブ 野尻 清 議員

3月6日（第3号）

代表質問

民優会 日向 清一 議員

公明党 斉須 正友 議員

日本共産党議員団 山田 靖廣 議員

3月7日（第4号）

代表質問

みどりの会 河合 清秀 議員

一般質問

日本共産党議員団 上田 久司 議員

みどりの会 松本 一郎 議員

質問項目の詳細につきましては、発言通告書をご覧ください。





市民クラブ

宮下 透

「みんなが健康で元気に暮らせる
まちづくり」について

【質】新病院の施設規模を見直す見通し・開院時期に与える影響

【答】「市長」患者数が減少し、基本設計案で示した施設規模の見直しが必要と考え、現状の患者数や将来推計人口を踏まえた患者推計を行うなど、新病院の適正規模の検証に取り掛かった。

開院時期に与える影響については適正規模の検証や建設コストの抑制に向けた検討など、山積する課題に対応しながら実施設計を進め、令和10年春を開院とするスケジュールに影響が出ないよう取り組みたい。

【質】早期経営統合に関する両設置者による協議状況・概ねの統合時期

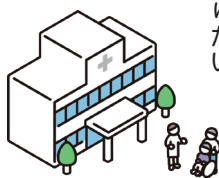
【答】今後の経営状況は非常に厳しい見通しであり、効率的かつ安定した経営基盤のもとで持続可能な地域医療を提供していくためには、できる限り早期に医療資源の集約化が必要であるとの共通認識が図られ、早期経営統合に向けた検討を進めることについて確認した。経営統合する時期については未定。

地方創生について

【質】岩見沢市の総合戦略について

【答】取組を通じて、14歳以下の子供とその親世代の社会動態の増加は施策の成果であるとともに、地域活性化や定住促進の観点からも子育て世帯へのアプローチが極めて有効であることを示しており、今後も取組を強化していくべきものと認識している。一方、少子化の進行、新型コロナウイルス時代の到来、AIへの対応など新たな課題への取組も必要と考えている。

第1期・第2期総合戦略を通じた施策の推進により、社会動態をはじめ一定の成果が表れてきていることを踏まえ、第3期総合戦略においても、これまでの取組を基礎とした上で、地域の持つ「強み」、「優位性」を、より推し進めた戦略としてまいりたい。



新年度予算について

【質】予算編成に当たった視点と新年度予算の特長等

【答】「市長」義務的・経常的経費が全般に伸びていく一方、歳出に見合う財源が見込めず、これまで以上に「選択と集中」の視点が求められた。そのようなか、最重要課題の一つと位置づけた事業が、昨年の夏の猛暑を踏まえた学校施設の酷暑対策であり、全ての小・中学校と緑陵高等学校の普通教室等へのルームエアコンの整備を早期に実施することとした。その他、施策全般にわたり市政の大きな目標である「市民生活の質の向上」と「地域経済の活性化」の実現につながる予算を編成することができた。

【質】今後の財政運営

【答】中長期財政計画において単年度収支の均衡と、持続可能な財政運営の確立を目指し、歳出の削減と財源の確保が必要としたところであり、経営資源の配分の最適化を図ることが不可欠と考え、その着実な推進に努めていく。



市政クラブ

野尻 清

市内における
幹線道路の整備計画について

【質】西20丁目通街路事業の進捗状況と令和6年度事業概要、完成時期

【答】工事に必要な道路及び跨線橋の詳細設計やボーリング調査、事業用地取得に必要な用地確定測量や移転補償物件調査を実施し、5年度中に住宅家屋1棟の移転が終わる運びであり、6年度は引き続き家屋補償等7件を含む地権者15名との補償交渉を進め、7年度末までの事業用地確保を目指し取り組む。完成時期は明示できる状況にないが、JR北海道との協議を続けたい。

【質】今後の幹線道路整備における中長期的な構想

【答】西20丁目通街路事業のほか、道央圏連絡道路へのアクセス路の整備、東17丁目通の完成に伴う岩見沢サービスエリアへのスマートIC設置に向け関係省庁との協議を進めたい。





民優会

日向清一



公共施設等総合管理計画について

質 施設再編に伴う遊休施設の有効活用や処分について

答 【市長】 岩見沢市公共施設等総合管理計画において、用途廃止施設や跡地の活用には、まず、売却、貸付、譲渡等の有効活用について検討した上で、その可能性が見込まれない場合には、財政負担の集中を避けながら、施設の除却を進めることとしている。活用方策を決定する前提として、「市場性」と「公共性」の両面で検討を行うべきものであり、市場性の低い土地・建物については民間活力を活かす余地は少ないものと考えている。一方、市場性が高い資産については、同時に公共性も高い場合には、例えば公民連携による有効活用、また公共性が低い場合、売却や貸付等により、いずれも民間の資金やノウハウの活用が考えられる。

実際の案件においては、都市計画マスタープランとの整合性に留意するとともに、地域活性化や市民ニーズを踏まえたものにすることや、周辺住民へ

配慮、財政健全化の視点なども加える必要があり、これらについて十分に考慮しながら、都度、必要な検討を行い

岩見沢市立小・中学校

適正配置計画について

質 出生数が大幅に減少しているが計画の見直しは必要はないか

答 【教育長】 本年1月の答申の中では、令和10年度の各学校の適正規模が小学校14校のうち12校、中学校9校のうち5校が満たさないと推計されており、スピード感を持って検討を進めたい。その際には保護者や学校関係者、地域住民など、幅広い方々のご意見を伺うとともに、市長部局とも連携しながら検討していく必要があるものと考えている。



公明党

斉須正友



公共交通の利用促進について

質 地域公共交通計画の施策に対する取組について

答 【市長】 転入者へのバスマップの配付、小学生へのバスの絵募集キャンペーン、バス・JRの乗車体験、デマンド型乗合タクシーの対象地域における説明会の開催など、市民が公共交通に対する理解を深め、利用促進へとつなげる取組を進めてきた。

また、南空知圏域の各市町と連携し、圏域と札幌周辺の居住者等に向け、各市町の飲食店や観光イベントを訪ね、回遊するための広域的な交通アクセスやモデルコースを紹介するといった取組も行っており、地域公共交通活性化協議会に諮った上で、引き続き、こうした事業を実施していきたい。



ふるさと教育について

質 これまでの取組内容について

答 【教育長】 炭鉄港の取組から岩見沢の歴史を学ぶ学習、身近な商店街を訪問してまちづくりや地域の方々の願いを知る学習、地域の人材を講師とした体験的な学習など、岩見沢の歴史・文化・人・自然を取り上げている。

質 小学校における農業科導入について

答 校区の教育資源を有効活用し、身近な方々を講師として、栽培から収穫、調理などの一連の継続的な学びや、生産者の方々との交流を通して、ふるさとに愛着を持ち、岩見沢で生まれ育ったことに誇りを持てるよう取り組んでいる。引き続き、地域に根差した豊かな学びとなるよう「ふるさと教育」を進めていく。





日本共産党議員団

山田 靖 廣



活力と賑わいに満ちた魅力

あふれるまちづくりについて

【質】 基幹産業の農業について

【市長】令和5年の従事者数は2千179人、世代的構成は19歳以下が0・1%、20歳から39歳までは15・1%、40歳から59歳までは32・2%、60歳から79歳までは47・2%、80歳以上は5・4%となっている。

令和5年の調査で後継者がいると回答した割合は34・9%、後継者の目的が立っていないと回答したのは58・0%、無回答が7・1%となっている。

新規参入者は、岩見沢農業高校において、北海道大学や関連企業、団体と連携の下、スマート農業を通じて農家子弟に農業の魅力を再認識してもらうことで継承意欲を醸成する取組や、法人の設立支援など従来の担い手確保対策を複合的に推進することにより、持続可能な水田農業に向けた経営体の育成に努めていく。

学校教育の推進について

【質】 育ちと学びを支える教育環境の充実について

【市長】いじめの現状を全教職員で総点検しながら迅速な対応を行うとともに、道教委と連携した市独自の「いじめ問題への組織的な対応」に関する研修会を複数回開催するなど、危機感を持って取り組んでおり、昨年10月「岩見沢市いじめ防止基本方針」の改定を行った。

また、小中一貫教育の取組は、令和3年10月に基本方針を定め、義務教育9か年を見通した教育活動の充実を目指して取り組んでいるが、栗沢・北村地区における成果と課題を明らかにしながら、拡大と新設の必要性について検討していく。



地域で支え合う安全・安心な

まちづくりについて

【質】 岩見沢市の災害対策について

【市長】地震災害時の職員の参集や、非常時優先業務を時系列にまとめた発災後の行動計画を作成しており、被害状況の把握と対応についても、業務遂行時期などを定めている。

2次避難のあり方や、円滑な給水活動などについては、近隣自治体との連携体制を強化するとともに、必要となる取組を進めていきたい。

【質】 福祉避難所について

【市長】「岩見沢市福祉避難所開設・運営ガイドライン」を策定し、迅速かつ円滑な開設・運営に努めることとしている。ホームページにも掲載し、福祉避難所の基準や避難対象者などについて周知を図っている。

また、増設に向けては、市内の福祉施設などに対し、福祉避難所の指定に関するアンケート調査を行い、状況を把握したうえで、施設管理者と協議を進めてまいりたい。

みどりの会

河合 清 秀



新病院建設について

【質】 新病院職員の確保について

【市長】医科大学に対し、新病院の建設に係る進捗状況などの情報共有を図りながら医師派遣に向けた連携強化を図っているところであり、今後も継続して取り組んでまいりたい。

また、早期に採用計画を策定し、新病院の運営に支障が出ないよう、職員の確保に取り組んでまいりたい。

【質】 市立総合病院の位置付けについて

【市長】引き続き地域センター病院として、HCU（高度治療室）やSCU（脳卒中集中治療室）、緩和ケア病棟など、本圏域に求められる機能を拡充した上で、市民のみならず本圏域の住民に持続可能な地域医療を提供してまいりたい。





日本共産党議員団

上田 久司



岩見沢東高と岩見沢西高の

統合・新設校について

質 高校適正配置連絡会での意見・住民の不安等について

答 【教育長】新しい校名の決定までの流れについては、道教委では、本年5月頃までに両校の教職員で組織する新設校統合推進委員会や関係者からの意見等を把握し、10月に開催予定の道議会でも正式に決定される見込みとお聞きしている。アンケート結果や道教委に届けられた意見は、校名を決定する参考として活用すると確認している。

質 市教委としてのこの間の取組と今後の取組について

答 【教育長】教育、経済、市民その他の団体の代表で構成する岩見沢市高校適正配置連絡会を設置し、道教委との意見交換を実施してきたほか、新設校の教育内容や学校施設の設備などの検討状況を注視し、事務的な協議を複数回実施してきた。学校の具体像をなるべく早く公表すること、生徒の学習環境を充実すること、検討状況を説明することなども求めてきた。

引き続き、新設校の検討状況を適宜確認していくとともに、必要に応じて連絡会議を開催し、情報共有や意見交換に努めていく。



みどりの会

松本 一郎



少子高齢化社会における

岩見沢市の「シビック・プライド」の醸成

質 高齢者対策としての公共交通施設の整備について（幌向歩道橋の現状と対策）

答 【市長】直近の定期点検の結果、一部に経年劣化による傷みが見られるが、道路の機能として支障がない状態である。将来的に改修の必要があると診断された場合には大規模改修も視野に検討していくことになると考えている。

エレベーターの設置については、法律で示す基本方針の目標である3千人に達していないためJR側の施工が困難で、国からの補助金も望めないことから、バリアフリー法の改正などで利用人数の下限値が下がり、JRと連携できるような状況になれば検討していく。

質 DX社会におけるICT教育について

答 【教育長】市内小・中学校では学習指導要領を踏まえ、タブレット端末を利用した教育活動を進めている。自立した学習者へと成長させることが重要と考え、市独自に作成した「情報活用能力の育成に関する指導計画」に基づき、小・中学校が子どもの実態を共有して取組を充実させるよう働きかけていく。

教育研究所では、教員のICT活用能力の向上や実践的な研究を行い学校に還元する役割を果たしており、今後も新しい時代に対応できる力の育成に取り組んでいく。

令和6年第1回臨時会（2月2日）審議結果

○物価高騰対策の補正予算、子どもの医療助成事業、除排雪事業の予算を増額することについて審議

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	岩見沢市手数料条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	令和5年度岩見沢市一般会計補正予算について(第8号)	//

令和6年第1回定例会（2月26日 ▶ 3月18日）審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第3号	公益的法人等への岩見沢市職員の派遣等に関する条例の設定について	原案可決
議案第4号	岩見沢市事務分掌条例の一部改正について	//

議案番号	件名	審議結果
議案第 5 号	岩見沢市における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 6 号	非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償並びに証人等の実費弁償に関する条例の一部改正について	//
議案第 7 号	一般職員の給与に関する条例等の一部改正について	//
議案第 8 号	岩見沢市へき地保育所条例の一部改正について	//
議案第 9 号	岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	//
議案第 10 号	岩見沢市介護保険条例の一部改正について	//
議案第 11 号	岩見沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	//
議案第 12 号	岩見沢市自治体ネットワークセンター条例の一部改正について	//
議案第 13 号	岩見沢市水道事業給水条例の一部改正について	//
議案第 14 号	岩見沢市北村野球場条例の廃止について	//
議案第 15 号	岩見沢市北村ふるさと学習館条例の廃止について	//
議案第 16 号	令和 6 年度岩見沢市一般会計予算について	//
議案第 17 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について	//
議案第 18 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計公共用地等造成費予算について	//
議案第 19 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計公設卸売市場費予算について	//
議案第 20 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計高等学校費予算について	//
議案第 21 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計企業用地造成費予算について	//
議案第 22 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計介護保険費予算について	//
議案第 23 号	令和 6 年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費予算について	//
議案第 24 号	令和 6 年度岩見沢市病院事業会計予算について	//
議案第 25 号	令和 6 年度岩見沢市水道事業会計予算について	//
議案第 26 号	令和 6 年度岩見沢市下水道事業会計予算について	//
議案第 27 号	令和 5 年度岩見沢市一般会計補正予算について(第 9 号)	//
議案第 28 号	令和 5 年度岩見沢市特別会計国民健康保険費補正予算について(第 2 号)	//
議案第 29 号	副市長の選任について【佐藤 匡之氏】	同意
議案第 30 号	監査委員の選任について【村上 勝則氏】	//
意見書案第 1 号	生涯を通じた歯科健診の実現について	原案可決
意見書案第 2 号	若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化について	//
意見書案第 3 号	地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進について	//
意見書案第 4 号	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正について	//
決議案第 1 号	閉会中の所管事務調査について	//

※可決した意見書案・決議案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

第 1 回定例会まで提出された次の陳情・要望書は全議員に写しが配付されました。

- 「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の速やかな抜本的改正を求める意見書」について
- 刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書について
- 「銃砲刀剣類所持等取締法」改正に対する意見書について
- 物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引き上げを求めることについて
- 日本国憲法の尊重・擁護について

各議員の議案に対する賛否の状況（賛否の分かれたもの）

会 派 名		市民クラブ									市政		民優		公明	共産	みどり						
議 員 名		伊澤幸信	宮下透	平野義文	武田貞行	木村光宏	新井優也	枝廣晴基	坂井秋子	豊岡義博	峯泰教	野尻清	太田博之	石黒武美	日向清一	大和勝	坂井照美	齊須正友	猪口満雅	上田久司	山田靖廣	河合清秀	松本一郎
議 案 名																							
議	9) 岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議	10) 岩見沢市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議	16) 令和6年度岩見沢市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議	17) 令和6年度岩見沢市特別会計国民健康保険費予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議	22) 令和6年度岩見沢市特別会計介護保険費予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議	23) 令和6年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	

議会日誌

1月

- 10日 ・ 広報広聴委員会（議会だより作業部会） ・ 各派代表者会議
 16日 ・ 議会運営委員会
 17日 ・ 総務常任委員会
 23日 ・ 広報広聴委員会 ・ 新人議員研修（財政関係）

2月

- 2日 ・ 議会運営委員会 ・ 第1回臨時会 ・ 総務常任委員会 ・ 幹事長会議
 16日 ・ 広報広聴委員会（主権者教育作業部会） ・ 総合戦略特別委員会
 ・ 幹事長会議 ・ 議会運営委員会
 22日 ・ 議会運営委員会 ・ 広報広聴委員会（議会だより作業部会）
 26日 ・ 第1回定例会（第1号） ・ 委員会正副委員長会議 ・ 議員会役員会
 ・ 林活議連役員会 ・ 広報広聴委員会 ・ 広報広聴委員会（議会だより作業部会）



市議会では定例会の他にも、委員会や研修会など、さまざまな活動が行われています。

1月～3月までの3か月の市議会の活動をお伝えします。

3月

- 4日 ・ 総務常任委員会 ・ 経済建設常任委員会 ・ 民生常任委員会
 5日 ・ 議会運営委員会 ・ 第1回定例会（第2号）
 6日 ・ 第1回定例会（第3号）
 7日 ・ 第1回定例会（第4号） ・ 予算審査特別委員会
 8日 ・ 予算審査特別委員会 ・ 広報広聴委員会（意見交換会作業部会） ・ 幹事長会議
 11日 ・ 予算審査特別委員会 ・ 総務分科会 ・ 幹事長会議
 12日 ・ 予算審査特別委員会 ・ 民生分科会
 13日 ・ 予算審査特別委員会 ・ 経済建設分科会
 14日 ・ 予算審査特別委員会 ・ 議員会総会 ・ 林活議連総会 ・ 幹事長会議
 18日 ・ 議会運営委員会 ・ 第1回定例会（第5号） ・ 広報広聴委員会 ・ 広報広聴委員会（議会だより作業部会）
 22日 ・ 民生常任委員会



たくさんの方々にお越しいただきました ～令和5年度行政視察～

5月30日 北広島市議会

- 書かない窓口について（市役所本庁舎）

7月4日 神奈川県横浜市区議会

- 観光戦略について（メープルロッジ）

7月5日 愛知県清須市議会

- 防災対策について（北村地区河川防災ステーション）

7月6日 茨城県下妻市議会

- まちなか活性化計画の取組について（市役所本庁舎）

7月12日 愛知県西尾市議会

- 栗沢クラインガルテン事業について（栗沢クラインガルテン）

7月20日 青森県五所川原市議会

- 学校給食の取組について（学校給食共同調理所）

8月2日 茨城県ひたちなか市議会

- 議会改革について（市役所本庁舎）

8月9日 岡山県倉敷市議会

- 下水汚泥肥料について（南光園処理場）

10月3日 静岡県袋井市議会

- スマート農業・下水汚泥事業について（新産業支援センター）

11月7日 滝川市議会

- 議会改革（タブレット導入経緯）について（市役所本庁舎）

11月8日 千葉県成田市議会

- 産学官連携によるスマート農業について（新産業支援センター）

11月13日 新潟県見附市議会

- 栗沢クラインガルテン事業について（栗沢クラインガルテン）

1月17日 茨城県日立市議会

- 議会改革の取組（議会BCP策定、議会ICT化）について（市役所本庁舎）

「いわみざわ」の今。

議場でシェアしませんか？

議会の**傍聴**にお越し
ください！

定例会や委員会では、私たちの生活に関わる大切なことを審議しています。ぜひ、一緒に考えてみませんか？

傍聴をご希望の方は、開催日に市役所4階までお越しください。お待ちしております。

1

日付、ご住所、
お名前のご記入



2

受付票を
傍聴受付箱へ！



3

傍聴席入口ドア



4

お好きな席に
お座りください
(全30席)



車いす用スペース

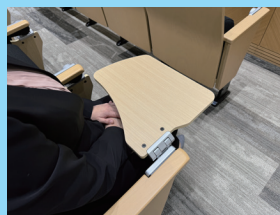


入り口
すぐにあります



ヒアリンググループ
受信機の説明

椅子には収納式テー
ブルがあります！



・車椅子用スペース あります！
・ヒアリンググループ受信機 貸し出し中！

詳しくは議会事務局
までお問い合わせく
ださい。

Tel 35-4907



市民との意見交換会



市内8会場で開催いたします！

参加費無料、事前申し込み不要、どなたでもご参加いただけます！



南部連合会館

開催日：5月11日（土）
開 会：午後1時30分
ところ：8条西6丁目15-2

日の出コミュニティセンター

開催日：5月11日（土）
開 会：午前10時30分
ところ：日の出3丁目6-17

南コミュニティセンター

開催日：5月11日（土）
開 会：午前10時30分
ところ：南町80-3

緑が丘連合会館

開催日：5月11日（土）
開 会：午前10時30分
ところ：緑が丘1丁目94-2

北ふれあいセンター

開催日：5月12日（日）
開 会：午前10時30分
ところ：北3条西11丁目1-20

幌向総合コミュニティセンター ほっとかん

開催日：5月12日（日）
開 会：午後1時30分
ところ：幌向南1条1丁目70-5

北村環境改善センター

開催日：5月18日（土）
開 会：午前10時30分
ところ：北村赤川595-4

栗沢市民センター

開催日：5月11日（土）
開 会：午後1時30分
ところ：栗沢町北本町168-3

- 議員3人以上で会場へお伺いし地域課題など自由な意見交換を行う予定です。
- 受付は開会15分前からです。
- 開催時間は全体で90分程度を予定しております。
- お住まいの地域以外の会場にもご参加いただけます

議会基本条例の検証を行いました



議会基本条例は、市民の負託に応え、市民福祉の向上と市政の発展に寄与することを目的として定めたものです。議会や議員の様々な活動が条文の目的を達成しているかどうか議論を重ね、この度検証結果を取りまとめましたので、お知らせいたします。ぜひ、QRコードよりご覧ください。



FMはまなすに出演 させていただきました

令和6年2月28日、“あらいうや no FRONTROOM”に出演し、第1回定例会の開催案内や広報広聴委員会の取組などを紹介させていただきました

編集後記

この1年、「市議会を少しでもわかりやすく、多くの皆さんに知っていただけるには？」という視点で、広報活動について広報広聴委員会で検討を重ね、進めて参りました。今後も、新たな事にチャレンジしながら、より市議会を身近に感じていただけるように。そして、私たちのまち「岩見沢」について一緒に考えていけるよう、これからも「広報活動の充実」に向け努力を重ねて参ります。

議会広報広聴委員会委員 坂井 秋子

議会広報広聴委員会

委員長
宮下 透
副委員長
大和 勝
委員



新井 優也 枝廣 晴基 坂井 秋子 野尻 清
猪口 満雅 山田 靖廣 松本 一郎

次回の定例会
のご案内

令和6年第2回定例会は

6月下旬

開会予定です。

